

2011 年

3 月 27 日（日曜日） 新しい時代の「夢と自然に抱かれた長者村」へ - 京丹後市蒲井シーサイドクラインガルテン竣工式 -

本日、京丹後市久美浜町蒲井において「蒲井シーサイドクラインガルテン」の竣工式が、蒲井・旭地区はじめ地元の皆さん、関係者の皆さんが多数列席されて開催をされ、心から感謝を捧げ喜びを分かち合いました。

このクラインガルテン（農園付き滞在施設）建設の経緯としては、平成 18 年に終止符が打たれましたが昭和 50 年以来 30 年以上に及ぶ久美浜原子力発電所立地問題を巡る地元の皆さんの御苦勞や御心勞を真剣に受け止め、この間、ともすれば本格的には手付かずにおかれたこの地域の振興を本市をあげて取り組んでいこうと、平成 18 年に、地元の蒲井・旭電源問題及び活性化対策協議会の皆さんとともに地域振興計画を策定したのが、その始まりであります。

以後、漸次、道路整備、河川改修、ツリーハウス、風蘭の館別館「いっぺん庵」など、地域振興の取り組みに着手してきましたが、この地域振興のころ、キーワードは「夢と自然に抱かれた長者村」であります。かつて、この地には、海と山に囲まれ、四季折々に草花の咲き乱れる村に長者屋敷があったと伝えられ、村の人々は仕事に励み、村を訪れる人々とともに心ませながら楽しく暮らしていたといえます。

このクラインガルテンの完成により、他の体験・滞在施設や豊かな海・山の自然環境とも相まって、この地域が豊かな居住の拠点とともに地元と都市部はじめ域内外の皆さんとの和合と交流の拠点ともなり、新しい時代における夢と自然に抱かれた長者村として、永く繁栄を加えていかれますよう、心から期待と応援をする次第です。